

「保険王」の死亡保障ラインナップがさらに充実しました！



新長期生活保障保険

&

女性層・若年男性層向けに、死亡保障を抑え医療保障を重視した「保険王メディカル」



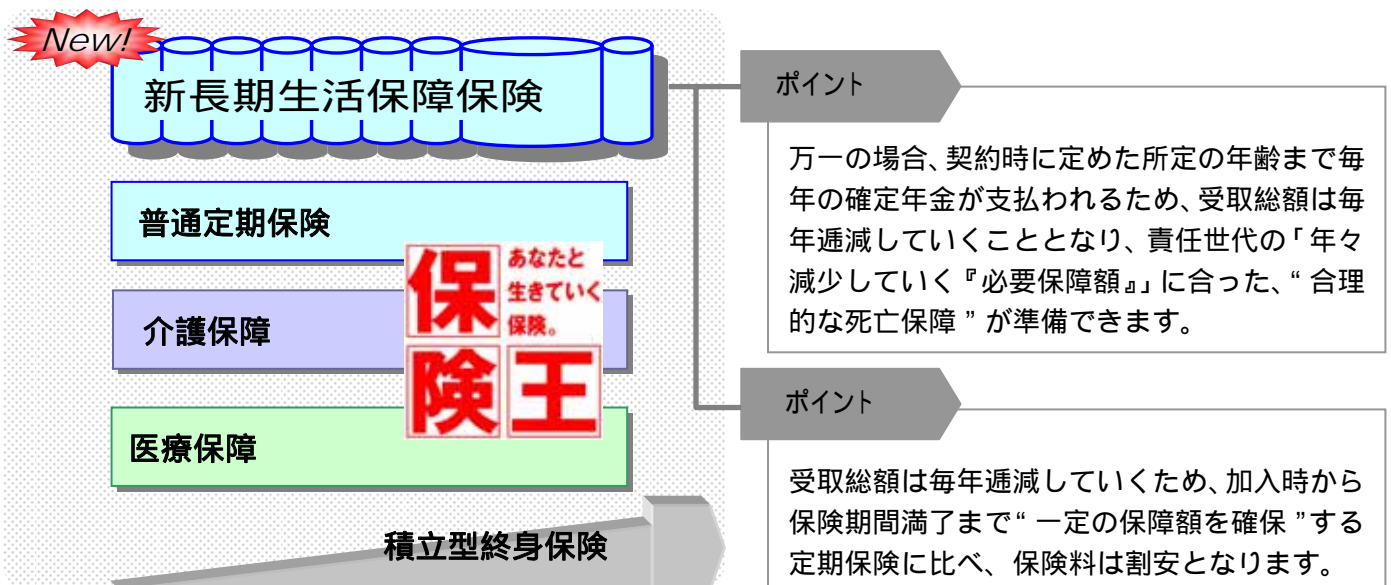
新登場！

朝日生命保険相互会社（社長 藤田 譲）は、平成 19 年 4 月 2 日より、責任世代の「お手頃かつ合理的な保険料で死亡保障を準備したい」というニーズにしっかりお応えできるよう、万一の場合に、あらかじめ定めた年齢まで定額の年金が支払われる「新長期生活保障保険」を新たに発売いたします。（これにより、「保険王」の死亡保障ラインナップがさらに充実します。）

また、「死亡保障よりも充実した医療保障を準備したい」という「女性」「若年男性」のニーズにもしっかりお応えできるよう、「保険王メディカル」を新たに発売いたします。

これにより、「保険王」のラインナップが、今まで以上に充実します。

1. 「新長期生活保障保険」について



開発の背景

世帯主に万一のことがあった場合、残された家族のために必要と考える生活資金は、お子様が成長し、独り立ちされること等により年々減少し、世帯主の年齢別にみると、「35～39歳」をピークに以後は逡減していきます。

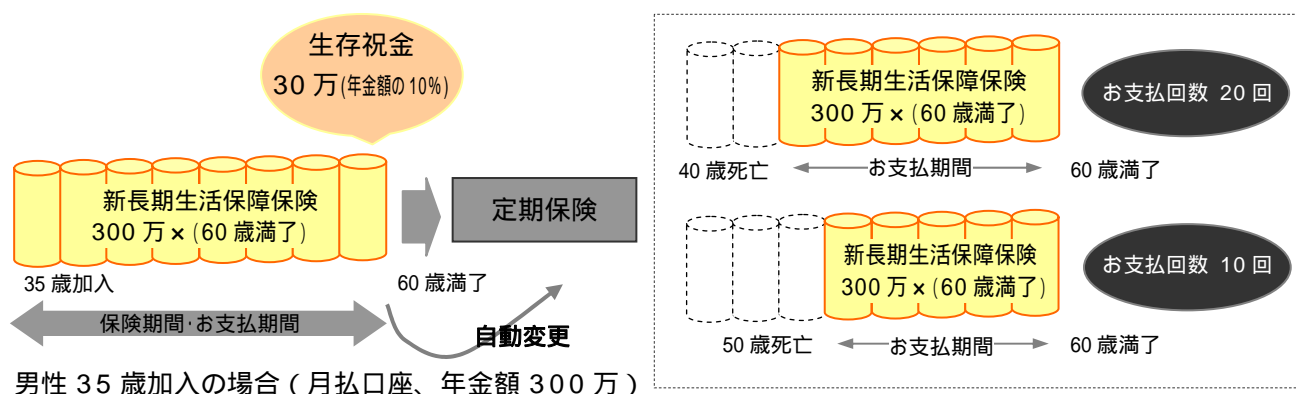
〔万一の場合の家族の必要生活資金（世帯主年齢別）〕

35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳
8,579万円	7,954万円	6,809万円	6,660万円	6,679万円	5,562万円	5,285万円

出典 財団法人生命保険文化センター「平成18年度 生命保険に関する全国実態調査」より

「新長期生活保障保険」は、必要保障額が将来的に逡減していくライフサイクルにあわせ、「お手頃かつ合理的な保険料で死亡保障を準備したい」という責任世代のニーズにお応えすることが可能となります。

〔仕組図〕



(1) 給付内容

		支払事由	金額
死亡年金	確定年金	《第1回年金》 被保険者が責任開始期以後保険期間中に死亡したとき	<ul style="list-style-type: none"> 第1回年金 第1回年金額 第2回以後の年金 第1回年金額と同額
		《第2回以後の年金》 第1回年金が支払われた場合で、年金支払期間中の所定の年金支払日が到来したとき	
高度障害年金	確定年金	《第1回年金》 被保険者が責任開始期以後の原因によって保険期間中に所定の高度障害状態になったとき 《第2回以後の年金》 第1回年金が支払われた場合で、年金支払期間中の所定の年金支払日が到来したとき	<ul style="list-style-type: none"> 最低5回保証
生存祝金		被保険者が、保険期間満了時に生存していたとき 高度障害年金の支払事由に該当した場合を除きます	第1回年金額×10%

(2) 契約年齢範囲

- 50歳満了：25～40歳
- 55歳満了：25～45歳
- 60歳満了：25～50歳
- 65歳満了：25～55歳

(3) 保険料例 (年金額 300 万円、月払口座)

《男性》

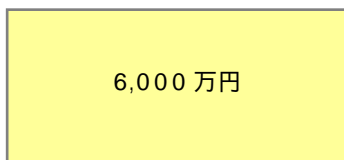
	50 歳満了	55 歳満了	60 歳満了	65 歳満了
30 歳	9,000 円	10,800 円	13,170 円	16,200 円
40 歳	9,210 円	11,070 円	13,620 円	17,430 円
50 歳	-	-	14,400 円	18,810 円

《女性》

	50 歳満了	55 歳満了	60 歳満了	65 歳満了
30 歳	7,620 円	8,700 円	10,140 円	11,820 円
40 歳	7,800 円	8,760 円	9,990 円	11,940 円
50 歳	-	-	10,140 円	12,060 円

《ご参考》 普通定期保険との保険料の比較 (男性・月払口座)

普通定期保険(60 歳満了)



30 歳

60 歳

月払保険料	払込保険料総額
21,180 円	約 762 万円

普通定期保険(10 年満了)



30 歳

40 歳

50 歳

60 歳

月払保険料	払込保険料総額
14,520 円	約 894 万円

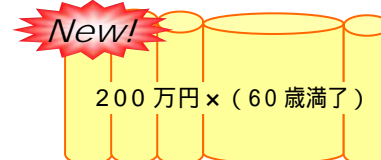
月払保険料は当初 10 年間

40 歳時：21,360 円

50 歳時：38,640 円

60 歳まで保険金額同額で更新する前提で記載 (平成 19 年 4 月 2 日現在の保険料率で算出)

新長期生活保障保険(60 歳満了)



30 歳

60 歳

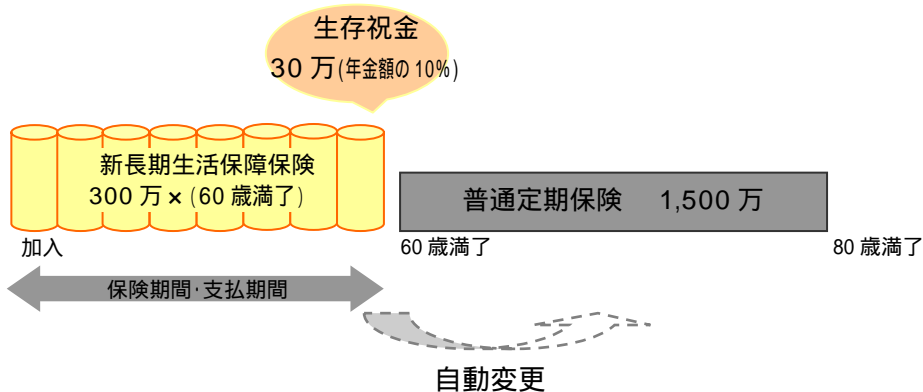
初年度保障額：6000 万(受取総額)

月払保険料	払込保険料総額
9,060 円	約 326 万円

(4) 保険期間満了時の取扱い

保険期間満了時には、「生存祝金」(第 1 回年金額 × 10%) をお支払いするとともに、「普通定期保険」に自動変更します。(保険金額は「第 1 回年金額の 5 倍の金額」、保険期間は「80 歳満了」となります。)

変更後の「普通定期保険」の保険料は、変更時の年齢・保険料率により再計算します



2. 「保険王メディカル」の概要

開発の背景

女性層について、独身層・既婚層にかかわらず、必要と感じる死亡保障額は500万～1,000万程度と死亡保障に対するニーズが比較的低い一方で、ライフステージにかかわらず自分の医療保障に対するニーズは高い傾向にあります。

〔万一の場合に必要なと考える死亡保険金額〕

	5,000万 以上	3,000万 以上	2,000万 以上	1,000万 以上	500万 以上	500万 未満	わから ない
女性独身層	7.5%	12.0%	11.1%	18.0%	15.2%	18.4%	10.2%
女性既婚層	8.7%	8.6%	10.1%	18.0%	20.9%	16.9%	14.0%

出典：平成18年8月 当社インターネット調査

〔生命保険のうち、医療保障を最優先に準備したいと回答した割合〕

	20代	30代	40代
女性独身層	70.8%	66.9%	67.1%
女性既婚層	59.0%	63.4%	57.9%

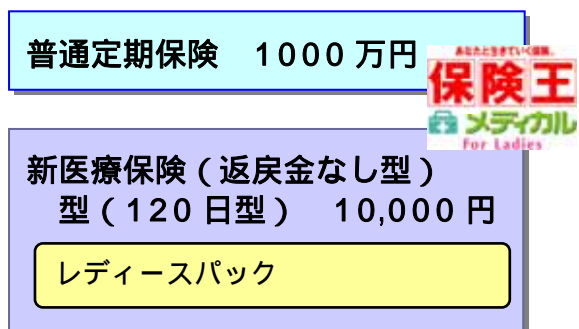
出典：平成18年8月 当社インターネット調査

こうした背景を踏まえ、ライフステージにかかわらずニーズの高い医療保障をベースに、少額の死亡保障や必要に応じて介護保障を組み合わせることができる「保険王メディカル」を発売いたします。

また、女性層と同様、死亡保障ニーズよりも医療保障ニーズが高い若年男性層向けにも、「保険王メディカル」を発売いたします。

〔仕組図〕

～女性向け～



積立型終身保険

～男性向け～



積立型終身保険

レディースパックとは、新医療保険（返戻金なし型）に同時付加された「新女性医療特約(2006)」「女性サポート特約(2006)」の愛称です。

ポイント 充実の医療保障

「新医療保険（返戻金なし型）」は、病気やケガによる入院を日帰り入院からしっかり保障します。

また、「手術給付金」や、へんとう腺の手術・抜釘術といった入院を伴う健康保険対象の手術を幅広くカバーする「手術サポート給付金」による手術保障に加え、“身体的負担の大きい特定検査（特定検査給付金）”や“精神的負担の大きい全身麻酔（全身麻酔加算給付金）”までカバーする幅広い保障を確保することが可能です。

女性向けには、女性の気になる病気（乳ガンや子宮筋腫など）を重点保障する「レディースバック（ ）」が、男性向けには、病気による入院前後の通院やケガによる通院（入院の有無は問いません）骨折・脱臼・腱の断裂を幅広く保障する特約がセットされます。

レディースバックとは、新医療保険（返戻金なし型）に同時付加された「新女性医療特約(2006)」「女性サポート特約(2006)」の愛称です。

「新がん保険（返戻金なし型）」「生活習慣病保険（返戻金なし型）」や各種特約を組み合わせることで、すべてのガンや生活習慣病など充実の医療保障を確保できます。

ポイント 割安な保険料水準で、幅広い保障内容

死亡保障を抑え、「充実した医療保障」を最優先に準備できるため、これまでよりも割安な保険料水準でご加入いただけます。

ポイント 自在な保障内容の見直し

ご契約いただいた後も「保険王 保障見直し制度」の活用により、必要な保障部分だけを自在に見直すことができ、まさに「一生涯のお付き合い」が可能です。

(1) 契約年齢範囲

《女性》 18～44歳

《男性》 18～29歳

(2) 保険料例（月払口座）

	女性	男性
20歳	6,181円	5,940円
25歳	7,161円	6,481円
30歳	7,690円	-
35歳	7,997円	-
40歳	8,715円	-

新医療保険(返戻金なし型) 型 10,000円、定期保険 900万円、

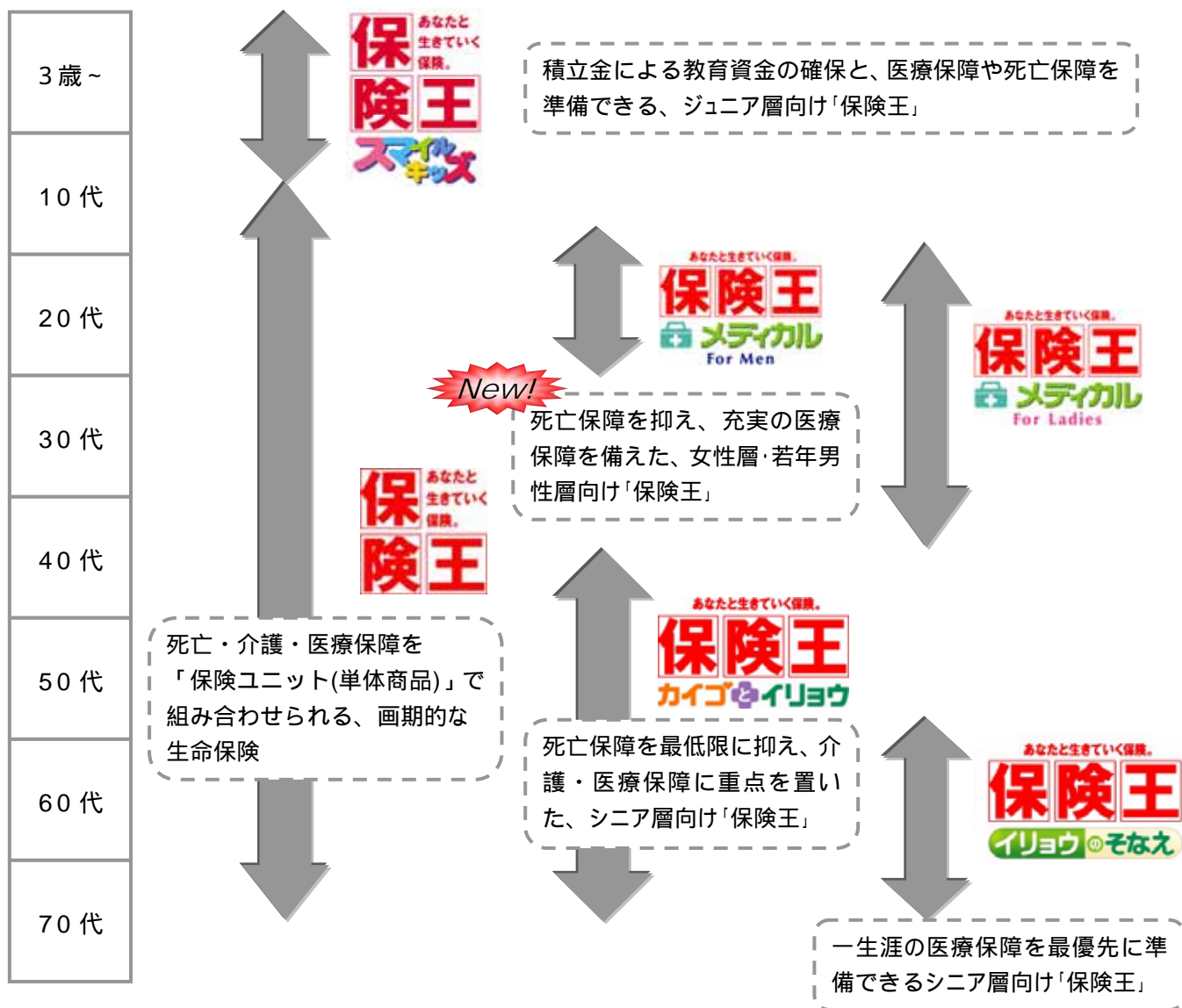
以下の特約を付加、月払口座、保険期間は10年

女性：新女性医療特約(2006) 5,000円、女性サポート特約(2006) 5万円

男性：新通院特約(2006) 3,000円、特定損傷特約 5万円

《「保険王」 充実のラインナップ》

「保険王メディカル」の登場により、「保険王」のラインナップがさらに充実しました。



3. 「契約通算制度 (サックス割引)」の改定

「契約通算制度 (サックス割引)」は、朝日ライフカードに登録した当社所定のご契約について、ご本人およびその配偶者をご契約者としたご契約を通算し、その通算取引額に応じて保険料の割引を行う制度として実施してきました。

今般、カード発行を希望しないお客さまニーズにお応えできるよう、「契約通算制度 (サックス割引)」をカード発行・カード登録を不要とする制度に改定いたします。

なお、ご本人およびその配偶者をご契約者とするご契約を通算し、その通算取引額により判定する「割引ランク」に応じて保険料を割り引く仕組み、および割引額は、現行どおりです。

以上